

第56回
2022年

神奈川県心身障害児者 福祉促進大会

入場無料

神奈川県障害別親の会の連合体である神奈川県心身障害児者父母の会連盟(11団体加盟)では、障害者の地域における自立と社会参加を推進するため、毎年「福祉促進大会」を開催しています。今年は災害時の障がい者の避難と支援のあり方について考える機会とします。定員300名の広い会場でコロナ感染対策を行い、関係各位のマスク着用でのご参加を広くお願いします。

12月4日(日) 13:00～16:20

会場:横浜市健康福祉総合センター4階ホール



- 大会次第 -

第一部 13:00～13:30

式典(主催者・来賓挨拶)
加盟団体 活動紹介

第二部 13:30～16:20

●基調講演 (30分)

(仮題)「神奈川県の災害時
要配慮者支援について」
<神奈川県地域福祉課>

--- 休憩 10分 ---

●映画上映とお話 (115+10分)

映画 「星に語りて」

閉会 16:15～16:20

【後援】神奈川県、神奈川県教育委員会、横浜市健康福祉局、川崎市、相模原市、神奈川県社会福祉協議会、横浜市社会福祉協議会、川崎市社会福祉協議会、相模原市社会福祉協議会、神奈川県特別支援学校肢体不自由教育校PTA連合会、神奈川県特別支援学校知的障害教育校PTA連合会、神奈川新聞厚生文化事業団、横浜市心身障害児者を守る会連盟、神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会、フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会

注)手話通訳をご希望の方は11月15日までに下記問い合わせ先にFAX又はメールで申し込み下さい。申し込みがない場合は準備できない場合があります。

主催:神奈川県心身障害児者父母の会連盟 (事務局:成田)

〒221-0844 横浜市神奈川区反町3-17-2 神奈川県社会福祉センター内

電話 045-311-8742 FAX 045-324-8985

Emai:jimukyoku@kenshikyou.jp

この大会は共同募金配分金の助成を得て実施しています。

お問
い合
わせ

映画 星に語りて ～ Starry Sky ～

きょうさんれん 40周年記念映画

脚本 山本 おさむ

監督 松本 勲

2011年3月11日

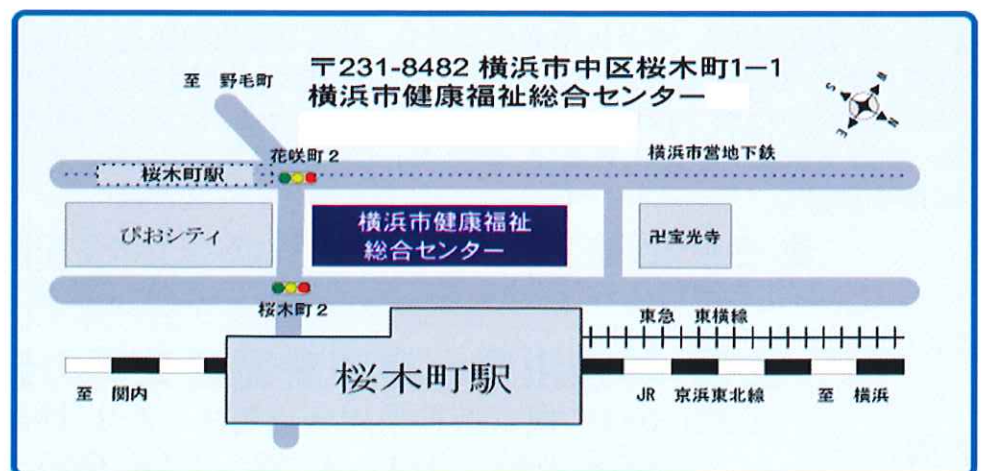
障害者の状況と 支援者の活動を描く 劇映画

舞台の一つは、岩手県陸前高田市。高台にある共同作業所「あおぎり」では、津波の直接的な被害は免れたものの、仲間の一人を失って落胆する利用者たちを女性の所長が励ましなが、一日も早く障害のある人が日常を取り戻せるように一步を踏み出そうとしていた。また、全国障害者ネットワークでは、東京、秋田、岩手、福岡など全国のグループが連携して支援活動を始めようとしていた。そんな矢先、「障害者が消えた」という情報が入ってきた。多くの避難所をまわっても、障害のある人の姿がほとんど見当たらないというのだ。

一方、福島第一原子力発電所事故によって避難を余儀なくされた地域の一つ、南相馬市では、避難できずに取り残されている障害のある人の存在を知った共同作業所「クロスロードハウス」の代表らが、自らの手で調査に踏み切ろうとしていた。被災地各地に支援センターが設置され、次々と支援物資が送られ、全国各地から支援員が集まってきた。しかし、各地の障害のある人の安否確認を進める中で、彼らに立ちはだかる障壁があった。それは、個人情報保護法によって開示されない、障害のある人の情報だった。法律によって守られる人権と、一刻を争う人命救助との狭間で苦しむ支援者たち。全国障害者ネットワークでは、この障壁を打ち破る手立てを模索していった。



会場地図



この大会は共同募金配分金の助成を得て実施しています。